

柏木学園ニュース

URL <https://www.kashiwagi.ac.jp/>

令和 6 年

3 月号

No.157
奇数月発行



能登半島地震への募金 柏木学園高等学校



ドローン競技会 柏木実業専門学校



柏木実業専門学校の留学生と英語交流 大和商业高等専修学校



お店屋さんごっこ 都筑ヶ丘幼稚園

バクと見た夢

柏木学園高等学校 校長 小野 充

大学生のときのこと、授業後の小さな教室で一人の友人が「動物園のサル山を見に行こう! そして、人生について考えよう!」と言い出しました。

その突然の奇妙な言葉の裏には、たまたまその場に残っていた好意を抱いている女学生と一緒に出かけたい、という彼の思いが見え見えでした。けれど、ふだん親しくしているのに断るわけにもいかず、結局、男女5人で動物園に向かいました。

あまり気が進まずに行ったわりには、キリンの舌の意外な長さや、2頭のゴリラのケンカなどを興味深く見ながら、いよいよサル山に到着。仲良く毛づくろいしたり、エサの奪い合いをしたり、考え事をしているかのようにじっと座ったりしているサルを眺めて、おもしろくは感じたものの、人生について考えることは決してありませんでした。

その後もいろいろな動物を見て回ったのですが、ある檻(おり)の前で、信じられない光景を目にした私は、思わず仲間たちが驚くほどの大声で叫びました。

「バクがエサ食ってる!!!!」

檻の前の看板には、確かに「バク」の表示。

本当に恥ずかしい話ですが、私はバクは夢を食べて生きていると、その時までずっと思い込んでいたのです。小さいころに「バクは夢を食べて生きる」ということを絵本か何かで見て、夢を大脳で栄養素に変えていると思ってしまった私は、その後、バクのことを考えることや本物に接する機会などまったくなかったため、「夢を食べる」という思い込みをクリアできていなかったのです。当然、叫んだ瞬間に思い込みは解消。自分自身に心底あきれたものです。

思えば、柏木学園の学生、生徒、園児たちにも、まだクリアできていないことが数多くあるはず。そうしたことに気づく機会を与えることも教員の役割のひとつであると感じつつ、たまにはメルヘンチックな思い込みがあってもいいのかな、という気がします。

バクの寿命は約30年。あのときのバクは、「遠いところ」で、今どんな夢を見ているのでしょうか?

祝 卒業 — 卒業生各賞受賞者 —

卒業式が3月1日(金)に挙行されました。各賞表彰者および3年間皆勤・精勤者は以下のとおりです。

学園長賞	山口 凛
学校長賞	雑賀 楓香
日本私立中学高等学校連合会長賞	岡田 兜杜
柏木学園高等学校後援会長賞	田中 芽依

3年間皆勤者

菅沼 純汰	立岡 朋樹	戸田 亜澄	石光 悟志
富岡 和希	村岡 和奏	滝澤 康太	江口 獅司
田中 芽依	櫻井 愛菜	藤曲 紀輝	上島 帆太
平澤 晴樹	宮崎 優斗	石井 伶美	清水琥太郎
鈴木啓一朗			

3年間精勤者

境 悠翔	海保 朝日	小知和弘夢	末吉 颯人
渡部 玲奈	池森 和真	石井 望愛	大牟田満帆
渡辺 涼太	アルベス リアンドロ		小栗 遥琉
石垣 遥都	伊藤 忍	小川 凌空	中川 淳史
小館 龍太	佐藤 匠悟	高澤 美幸	中原 大
上田 美唯	押切 美羽	月野 涼介	原山 幸希
大石 楓馬	ガヨマ ケビン	皆山 朝飛	佐藤虹太郎
萩本 有紀	森脇 佑衣		

※敬称略

小学生対象 冬休み理科実験教室

12月22日(金)に本校を会場として小学生対象の冬休み理科実験教室を行いました(参加者20組45名)。今回は、クリスマスが近いこともあり、光るクリスマスブーケを作成しました。これからも理科教員を中心に、理科の楽しさを伝えられる実験を展開していきたいと思っています。



かながわ青少年みらいフォーラム

1月20日(土)に海老名市文化会館大ホールで「かながわ青少年みらいフォーラム」が行われました。本校の生徒も参加をし、神奈川県黒岩知事、神奈川大学の安部賢一教授、海老名市の伊藤文康教育長と「しあわせて何だろう?」をテーマにトークをしました。参加した生徒は県知事や大学教授の前に堂々と自分の意見を伝えていました。来場者からのアンケートでも「自分の言葉で話せること、すごいと思いました」「自分を見つめ直すきっかけになった」等たくさんの声をいただくことができました。



令和6年能登半島地震への募金実施

1月に発生した能登地方を震源とする地震で被災された方々を支援するため、本校生徒会役員の呼びかけで募金活動を行いました。生徒・教職員より25,265円が集まり、日本赤十字社へ寄付いたしました。



部活動・生徒の活躍

【卓球部】

○北相地区高等学校冬季大会
・男子団体戦 第3位

【男子バスケットボール部】

○神奈川県高等学校バスケットボール新人大会
・県大会 県ベスト16
柏木学園高校 67-70 桐蔭学園高校



【バドミントン部】

○北相地区バドミントン冬季大会
・男子ダブルス (22校137組参加)
優勝 川越 翔太・尼ヶ塚 蓮 ペア
2位 千葉恵太郎・阿部 優希 ペア
・女子ダブルス (21校82組参加)
7位 安達 晴・大槻 柚花 ペア



【男子バレーボール部】

○神奈川県高等学校バレーボール新人大会北相地区予選会
・代表決定リーグ 県大会出場
柏木学園高校 2-1 秦野高校
柏木学園高校 2-0 大和南高校
柏木学園高校 2-0 座間高校



【サッカー部】

○北相地区高等学校冬季大会
1回戦 柏木学園高校 1-1 有馬高校
※PK 3-2で勝ち

【短歌書道部】

○神奈川県高等学校総合文化祭 吟詠剣詩舞発表会
・教育長賞
萩本 有紀 大矢 有朔 鈴木 風介 茂木 孝太
伊藤 悠人 加藤 里佳 庄野 主真
・県私立高等学校協会理事長賞
大矢 有朔 鈴木 風介 茂木 孝太

進路報告 — 大学・短期大学合格状況 —

令和6年1月31日現在

亜細亜大学	1名	桜美林大学	5名
大妻女子大学	1名	神奈川大学	6名
神奈川工科大学	7名	関東学院大学	5名
共立女子大学	1名	國學院大学	1名
国士館大学	3名	相模女子大学	7名
松蔭大学	2名	西武文理大学	1名
創価大学	3名	高千穂大学	4名
拓殖大学	1名	多摩大学	3名
玉川大学	4名	帝京大学	7名
帝京平成大学	1名	田園調布学園大学	4名
桐蔭横浜大学	4名	東海大学	7名
東京有明医療大学	1名	東京医療学院大学	1名
東京医療保健大学	1名	東京家政大学	1名
東京家政学院大学	2名	東京工科大学	1名
東京芸芸大学	2名	東京純心大学	1名
東京女子体育大学	1名	東京保健医療専門職大学	1名
東洋大学	4名	二松學舎大学	4名
日本大学	1名	日本経済大学	2名
日本女子体育大学	1名	日本文化大学	2名
文教大学	5名	明星大学	6名
ヤマザキ動物看護大学	2名	横浜商科大学	3名
和光大学	16名	武蔵野大学(通信)	1名
県立産業技術短期大学校	2名	港湾職業能力開発短期大学校	1名
和泉短期大学	1名	神奈川歯科大学短期大学部	2名
駒沢女子短期大学	1名	湘北短期大学	4名
鶴見大学短期大学部	1名	戸板女子短期大学	1名
東京交通短期大学	1名		
		計53校	151名

柏木実業専門学校

研修センター

【令和5年度 卒業生各賞受賞者・検定表彰者】

◆学園長賞	経営経理研究科2年	平川 雄也	
◆学校長賞	情報ビジネス科2年	BOLDBAATAR LUTBAATAR	
◆高瀬賞	経営経理研究科2年	VUONG VAN LONG	
◆神奈川県専修学校 各種学校協会会長賞	情報ビジネス科2年	BOPITI KANKANAMALAGE SAYURI THARAKA GAVESHANI	
◆全国経理教育協会賞	医療情報学科2年	栗原 江里	
	情報ビジネス科2年	高橋 裕貴	
	経営経理研究科2年	CAO THI HUE	
◆全国経理教育協会検定表彰	簿記	情報ビジネス科2年	BOPITI KANKANAMALAGE SAYURI THARAKA GAVESHANI
	計算実務	情報ビジネス科2年	大瀧 純社
	法人税法	経営経理研究科1年	丸山 晃瑠
	消費税法	情報ビジネス科1年	永塚 龍
	社会人常識マナー	情報ビジネス科1年	SIRMAL SUBASH
	文書処理	医療情報学科1年	前原 莉乃
	電卓計算	経営経理研究科1年	NGUYEN QUANG CUONG
	コンピュータ会計	経営経理研究科2年	NGUYEN LE MINH
	中小企業 BANTO	情報ビジネス科2年	大瀧 純社

【日本語スピーチコンテスト・カラオケリサイタルを実施】

12月15日(金)、日本語スピーチ、アナウンス、朗読の3部門でのコンテストを行い、スピーチ部門では異文化について観客を巻き込んで面白おかしく伝えた情報ビジネス科1年D組のSUBEDI AMITが、アナウンス部門は難解なアナウンス原稿を完璧に読み上げた医療情報学科1年 宮崎 小奈美が、朗読部門では情景や雰囲気や上手に醸し出した情報ビジネス科2年のリエウ&ルト&サユリの3人組が優勝しました。

また、カラオケリサイタルではネパール、スリランカの母国語での歌からJ-POPまで自慢ののどを披露し合い、ラストは"Best Friend"で締めくくりました。



【国際交流行事 留学生派遣】

国際理解教育への協力の一環として12月15日(金)に神奈川県立平塚中等教育学校へ3名、1月19日(金)に神奈川県立保土ヶ谷高等学校へ9名の留学生を派遣しました。民族衣装を纏い母国の文化や、用意したプレゼン資料をもとに有名な観光地やお祭りなどを紹介したりしました。高校生との質疑応答ではお互いに異文化交流の貴重な体験となりました。また1/16(火)・2/6(火)に学校法人柏木学園 大和商業高等専修学校へ4名の留学生を英検対策講座の講師として派遣しました。



【専各協会主催第35回外国人留学生による日本語スピーチコンテストに出場】

1月30日(火)に関内ホールで開催された、外国人留学生による日本語スピーチコンテストに本校から情報ビジネス科1年A組のSIRMAL SUBASH(ネパール)が出場しました。「人生の化学反応」のテーマでジェスチャーや聴衆への呼びかけなど工夫をこらした流暢な日本語スピーチは、練習の成果をいかに発揮し「神奈川県専修学校各種学校協会会長賞」を受賞しました。



【病院実習の報告】

2月5日(月)～2月16日(金)に医療情報学科1年が医療法人社団 総生会 麻生総合病院・麻生リハビリ総合病院にて病院実習を実施しました。これまで学んだ医療事務の知識を活かして医事課の仕事について学び、医療事務はどのような仕事なのか、また自分の適性なども再確認しながら、今後の就職への意識を高める2週間となりました。

【第14回・15回オープンキャンパス開催】

1月13日(土)、2月10日(土)にオープンキャンパスを行いました。今年度のオープンキャンパスはこれで終了となりますが学校見学・入学相談は随時行っております。

入学願書・学校見学・入学相談 受付中

入学願書・学校見学・入学相談の受付は随時行っております。詳細については下記までお問い合わせください。

柏木実業専門学校 入学相談係
TEL: 046-261-0158
E-mail: jitsugyo@kashiwagi.ac.jp



【求職者9月生修了式、神奈川県委託訓練1月生入校式、11月生修了式】

求職者支援訓練パソコンスキルアップ基礎科9月生の修了式(12月20日)、委託訓練「即戦力」簿記パソコン事務科、医療調剤介護事務・PC科、介護職員初任者研修科1月生の入校式(1月4日)、11月生の修了式(1月31日)が行われました。研修センターでの職業訓練は、早期に安定した再就職の実現に向けて、技能・技術や知識の習得を目指します。



修了式の様子

【神奈川県委託訓練 介護職員初任者研修科 介護施設実習の実施】

神奈川県委託訓練「即戦力」介護職員初任者研修科の「介護施設実習」が1月16日(火)、17日(水)の2日間にわたり実施されました。新型コロナウイルス感染症拡大により、実施できない状況が続いていましたが、実習先事業所のご協力のもと見学実習をさせていただくことができました。参加した受講生からは、介護の現場にてご利用者様の様子や介護職員として働く職員の姿を直に見学でき、「就職のイメージが具体的にできた」「訓練での勉強の必要性を改めて実感できた」など実習先への感謝とともに就職意欲を高めたとの言葉が多く寄せられました。



実習後の振り返り授業の様子

〈介護実習先事業所〉

- ・社会福祉法人 相模翔優会
- ・社会福祉法人 愛成会
- 特別養護老人ホーム グループホーム・小規模多機能型居宅介護
- ル・リアンふかみ ヴィアラ愛成

【神奈川県委託訓練 職業人講話の実施】

研修センターではカリキュラム内にて各訓練分野で活躍する職業人による「職業人講話」を実施しています。講話ではそれぞれの分野で必要とされる専門的な知識と職場にて求められる人材について話をいただき、受講生にとって再就職に向けての励みとなりました。



原田 政樹 先生

〈職業人講話〉1月、2月実施

- (経理分野) 株式会社ココスタディ 原田 政樹先生、
- (介護分野) 株式会社アスモ介護サービス、社会福祉法人緑樹会

現在開講中ならびに実施予定の訓練

開講中の訓練.....

神奈川県委託訓練「即戦力」	
令和6年1月生(3ヵ月コース)	令和6年2月生(2ヵ月コース)
簿記パソコン事務科	パソコンスキルアップ科
医療調剤介護事務・PC科	医療事務(医科・歯科)PC科
介護職員初任者研修科	介護職員初任者研修科

開講予定の訓練.....

- 求職者支援訓練 3月生
- 介護職員養成(初任者研修)科(短期間)(3月22日～)
- 求職者支援訓練 4月生
- 医療・調剤・介護事務PC科(4月18日～)

《お知らせ》

今後募集予定の職業訓練について詳しくは柏木学園 柏木実業専門学校 研修センターのホームページにて掲載中。または、TEL046-200-6170



認定証発行番号
第2022JIM0004(2)号



研修センター
地図案内

令和5年度 卒業式

【卒業学年の職員を代表して】

卒業生・保護者の皆様、ご卒業おめでとうございます。3学年教員一同、心よりお祝い申し上げます。

大和商業での3年間は、楽しいことや嬉しいことだけでなく、乗り越えなければならない困難もあったのではないのでしょうか。しかし、皆さんはそれを乗り越え卒業していきます。本校で得た様々な経験、3年間で共に過ごした友達、一生懸命に学習して得た検定・資格を大切にするとともに、自信にしてください。卒業後も様々な困難が皆さんを待ち受けていると思います。その際は、本校で過ごした3年間の思い出してください。大和商業は皆さんの母校です。楽しい、嬉しい報告や相談などがあれば待っています。皆さんの今後の活躍を期待しています。

令和5年度3学年主任 宇野 潔

【卒業生を代表して】



はじめに先生方、保護者の皆様、3年間ありがとうございました。大和商業高等専修学校で過ごした3年間で私たちは多くのことを経験しました。そのなかでも、私は生徒会長としてさまざまな学校行事にたずさわって経験を積み重ねることができました。学校行事の企画や運営など、はじめてのことに最初は戸惑い、不安もありましたが、先生方や同じ生徒会の仲間の励ましもあり、最後までやり遂げることができました。また、今まで交流のなかった生徒や先生方とも関わるが増え、高校生活の思い出がより一層深まりました。

私たちは、これから社会の一員として、また成人として自立していかなければいけません。壁にぶつかることもあると思いますが、今まで大和商業高等専修学校で学んだことを生かして頑張っていきます。

令和5年度生徒会長 丸山 時風獅

【在校生より卒業する先輩へ】



3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。今年から、新型コロナウイルス感染症に束縛された生活が緩和され、ようやく学校生活も落ち着いてきました。先輩方の3年間は過去にない特別な時期で、行事などでは多くの課題を乗り越えながら開催することにとっても苦勞されたと思います。そのような中でも、先輩方が私たち在校生を支え導いてくださったことで、たくさんの楽しい思い出を作ることができ、共に過ごした日々を、とても誇りに思います。

新しい環境で慣れないことも多いと思いますが、自慢の先輩方が自分らしく活躍されることを、在校生一同願っています。

令和6年度生徒会長 今泉 夢乃

能登半島地震募金活動～生徒会

令和6年1月1日に発生した能登半島地震に対して生徒会は募金活動を行いました。生徒会役員の一人は「少しでも被災した方々の力になれば…」と積極的に声を出していました。

募金期間：令和6年1月15日(月)～19日(金)

募金額：¥10,400

日本赤十字社を通じて被災された方々への支援のために寄付させていただきます。

卒業生各種表彰受賞者

学園長賞	飯塚 威風
学校長賞	梶澤 将
東京都産業教育振興会 会長賞	庄司 晶
高瀬賞	二又 恭汰
全国高等専修学校協会 会長賞	大川 輝琉
全国経理教育協会賞	原田 優輝
全国高等専修学校協会 スポーツ奨励賞	染谷 優馬
NPO高等専修学校教育支援協会賞	吉江 翼
神奈川県専修学校各種学校協会 会長賞	西森 洋宇
職業教育・キャリア教育財団学習表彰者表彰	鶴崎 優汰
全国経理教育協会検定表彰	
(簿記) 植植 晶翔	(電卓) 渡邊 日向
(所得税法) 大野 樹	(コンピュータ会計) 須山 千寛
(消費税法) 白井 幹大	

皆勤賞

小松 威吹 鳴海 由幸 吉江 翼

精勤賞

金子 喬哉	齋藤 瑠生	伊藤 優芽	太田隆之介
柘植 晶翔	渡邊 日向	阿部 絆	大川 輝琉
飯塚 威風	片根 羽		

進路状況

令和6年1月末現在

【大学等】

高千穂大学 横浜商科大学 立正大学 和光大学 和泉短期大学
桜美林大学 杉野服飾大学 拓殖大学 多摩大学 帝京大学
桐蔭横浜大学 東京富士大学 明星大学

【専門学校等】

柏木実業専門学校	アルファ医療福祉専門学校
大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校	国際フード製菓専門学校
神奈川県立西部総合職業技術校	情報科学専門学校
東京スクール・オブ・ビジネス	東京デザイナー学院
日産自動車大学校	日本工学院専門学校八王子校
ベルエポック美容専門学校	町田調理師専門学校
町田デザイン&建築専門学校	横浜医療秘書専門学校
横浜カレッジ	横浜システム工学院
横浜デジタルアーツ専門学校	横浜YMCAスポーツ専門学校
横浜理美容専門学校	

【就職】

(株)IJTT	(有)秋山木工	旭段ボール(株)
アルフレッサ(株)	AGC(株)	出光ユニテック(株)
(株)栄和産業	(株)エクシオジャパン	オーケー(株)
(株)カクヤス	(株)ギオン	(株)シースリーカンパニー
(株)鈴木水産	セコム(株)	(株)TBTソリューションズ
(株)東京美容研究所	関南鍛工(株)	日本トラック(株)
(株)パブコ	フランスベッド(株)	(株)ホンダカーズ中央神奈川
(株)丸和運輸機関	(株)らいふ	(株)リジョイスカンパニー
(株)リープス	陸上自衛隊	海上自衛隊

入学試験状況

去る2月2日(金)・3日(土)の2日間
にわたり、令和6年度大和商業高等専修学校入学試験が行われました。当日はとてつもない気温の低い2日間となりましたが、受験生の皆さんはほぼ欠席もなく、全力で力を発揮している様子でした。



シャボン玉ショー

1月15日(月)

今年度もバザー収益により、テレビ等で大活躍中の杉山兄弟のお2人が来園してくれました。様々な形のシャボン玉を披露していただき、子どもたちは見たり触れたりして、シャボン玉ショーを楽しみました。



年長ケータリング

1月30日(火)

今年度最後のケータリングがありました。進学に向けて、自分たちで配膳したり、列に並んで順番を待ったりと、回を重ねてできることが増えた年長組。小学校の給食も楽しみにしています。



メニュー

わかめごはん・キャベツとじゃこ和え
肉じゃが・みそ汁・さんまの甘煮・ゼリー

ぐんまちゃんがやってきました

1月31日(水)

群馬県のマスコットキャラクターのぐんまちゃんが幼稚園に遊びに来てくれました。

ぐんまちゃんのお面を着けて、年長組、年中組の子どもたちが一緒にダンスをしたり、写真を撮りました。



豆まき 2月1日(木)

自分で製作したお面とマスをもち、豆まきをしました。「怖い～」と言いながらも、一生懸命鬼に立ち向かって豆をまく姿が見られ、可愛らしい子どもたちでした。皆さまに福が訪れますように。



作品展

2月4日(日)

これまでに子どもたちが製作した絵画や製作物が各クラスに展示されました。子どもたちの作品を見て、保護者の方々に成長を感じていただけました。親子で作品を見ながら楽しく会話をし、素敵な1日となりました。



川和東小学校交流会

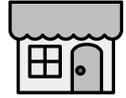
1月26日(金)

年長組の子どもたちが川和東小学校へ行き、1年生と交流会を行いました。小学校にちなんだゲームをしたり、ランドセルを背負う体験をさせてもらい、楽しい時間を過ごし、入学が楽しみになりました。

お店屋さんごっこ

2月8日(木)

廃材を使い様々なアイデアを出しながら各クラスで沢山の品物を作りました。お店に並んだ品物はどれも魅力的で「どれにしようかな…」と悩みながらも財布からお金を出して買い物のやり取りを楽しんでいました。



ひな祭り会



3月1日(金)

学年毎に製作したおひなさまを紹介し、先生の出し物も行われました。当日は1人1つひなあられも持ち帰りました。

第7回スマイルクラブ

3月12日(火)

今年度最後のスマイルクラブが行われます。未就園児対象となります。沢山の方のご参加をお待ちしています。ホームページ、電話にて予約を受付しています。

能登半島地震義援金お礼

令和6年能登半島地震への義援金につきまして、皆様の温かいご支援ありがとうございました。1月18日(木)に54,538円をゆうちょ銀行から石川県に送金させていただきました。

卒園おめでとう

賞状授与者

卒園児	81名	精勤	7名
3年皆勤	3名	親子二代卒園	5名
2年皆勤	2名	園児3人卒園	8名
1年皆勤	4名	園児4人卒園	1名

進級おめでとう

年中	97名	年少	85名
2年皆勤	2名	精勤	1名
1年皆勤	1名		
精勤	2名		

卒業の日を迎えて

柏木学園高等学校後援会

梅の花が見頃を迎え、春の暖かさを感じる季節となってまいりました。

3年生の皆さま、保護者の皆さま、ご卒業おめでとうございます。新型コロナウイルス感染症という未曾有の出来事により、生活スタイルの変化を余儀なくされた中で高校入学から徐々に行動制限が緩和された変化の大きい3年間となりました。当たり前に行っていた事は当たり前ではない、日々の生活への感謝の気持ちを再認識できたのではないのでしょうか。制約された高校生活で学んだ創意工夫する能力、諦めない前向きな気持ちを忘れず、春から新しい道を歩み、夢を掴んでください。

1、2年生は進級となりますが、コロナ禍による行動制限が緩和され、通常に戻りつつあります。高校生活はあっという間です。卒業

を迎えるとき、満足のいく高校生活であったと思えるよう学業や行事、部活動などに取り組んでいってください。一つ一つの小さな努力の積み重ねはいずれ大きな力となり今後の人生の糧となるでしょう。

後援会会員の皆さまにおかれましては、本会活動にご理解とご協力を賜りありがとうございます。今年度は学校行事がほぼコロナ前と同様に行われました。行き届かぬ点が多々あったかと思いますが、子どもたちの学校生活に微力ながら貢献できた事を大変嬉しく思います。多方面よりご協力いただきまして誠にありがとうございました。この場をお借りいたしまして感謝申し上げます。

後援会会長 立岡 祐子

言語知と暗黙知

柏木実業専門学校教育交流会

御卒業おめでとうございます。2年間は人生の中では、あっという間だったと思いますが、その間に数々の検定試験で資格を取得し、自信と期待を込めて、社会人としてのスタートに入ることでしょう。知識には、言語知と暗黙知があります。言語知とは言語化できる知、暗黙知とは言語化できない知を意味しますが、我々は知っていることの全てを言葉にすることは出来ません。子供に自転車の乗り方を教えるとき、体のバランスをどうやってとった方がいいのか、ペダルのこぎ方、力加減、ブレーキのかけ方など、どれだけ言葉を尽くしても、ほとんど役に立ちません。「習うより慣れる」まずは乗ってみな、と言うのが正しい。自転車に乗れる人は、その乗り方についての知識を持っているが、その知識のほとんどは「言葉では語り得ない知識」(暗黙知)なのです。暗黙知は個人の経験を通して獲得され

るのです。企業に入社して、これまでに習った事や、資格がすぐに役に立つことは中々ありません。新しい仕事を経験し、先輩からの指導を受け、最初は簡単な仕事をまかされ、手際よくできたかどうかは周りの人が判断します。経験を重ねるにつれて、難しい仕事や新しい企画を生み出す力が身についてくるのです。地道に丁寧に早くできることの積み重ねが、一番の早道なのです。ただし、一番大事なことは健康ですので、常に元気な姿でないと良い仕事はできません。企業にとって、無くてはならない存在になるよう頑張ってください。

教育交流会会長 田部井 信夫

針路

大和商業高等専修学校PTA

ご卒業おめでとうございます。3年間を振り返ってみると、入学当時はまだコロナ禍で、色々なことが制限されている最中でしたが、2年生の時にはなんとか無事に修学旅行へ行くことができ、大変喜ばしい思い出となったことに感謝しております。

そして、昨年は制限も緩和され、学校行事である体育祭、紅葉祭、修学旅行などが無事に行われました。そこには多くの子供達の笑顔があり、ひとつひとつの行事が楽しい思い出になったと感じました。

また、資格を取得するという目標や挑戦、スキルを磨く経験、どんな困難をも乗り越え諦めず物事に取り組む姿勢、そして積み重ねることにより何事も自信をもって考えられるように成長したのは、大和商業での学びがあったからこそだと実感しております。

大人への一歩を歩き始める子供達へ真剣に向き合ってくれた先生方。そして、ぶつかり合い、協力し合い、話し合える明るい笑顔の仲間達。そんなみんなが共に寄り添ってくれたからこそだと思います。

これからも、色々なことに対して楽しくチャレンジし、ひとつひとつ前進して大きく羽ばたいてください。目的地までの荒波にも負けず、どんな険しい困難でも、そこを乗り越えれば明るい未来が待っています。

PTA役員代表 染谷 純子

心からの感謝

都筑ヶ丘幼稚園父母の会

吹く風に少しずつ春の気配を感じる頃となりました。

年長組のみなさん、保護者の皆様、ご卒園おめでとうございます。入園当時はコロナ禍ということもあり、マスクや消毒など子ども達にとって窮屈に思えるような園生活だったかと思います。その中でも子ども達なりに理解し、順応していく姿にはたくましさを感じました。この一年は行事も例年に近い形で行えるようになり、子ども達の成長した姿を見ることができたのは、園長先生をはじめ先生方の熱心なご指導のおかげだと思っております。心より感謝申し上げます。

年少・年中のみなさんは進級して、ひとつお兄さんお姉さんになります。新しい環境になっても、元気いっぱい笑顔で過ごしてほしい

と思います。

また、保護者の皆様には、クラス役員をはじめ、各実行委員として父母の会の活動にご理解、ご協力いただき感謝申し上げます。

そして今年度、本部の活動の中でいつも優しく対応して下さった先生方、一緒に活動した仲間達に感謝の気持ちでいっぱいです。父母会室で一緒に笑いあった時間は私にとって大切なものとなりました。

これからも都筑ヶ丘幼稚園の子ども達がたくさん笑顔とともに幸せな時間が過ごせますよう心からお祈りし、お礼の言葉とさせていただきます。

父母の会会長 鈴木 淑子

